

【運動会を振り返って】

6年 中村 聡太

僕は、放送係でした。係の仕事では、予行の時よりも明るく、ゆっくり、はっきりと言えていたと思います。

競技では、80メートル走は4位で、ハードル走は1位でした。総合優勝ではなく次勝だったけど、応援の部は「成美っ子大賞」を取ることができました。応援タイム等は、大きな声を出せていたのでよかったです。

予行の時よりも、「がんばりの花」「思いやりの花」「礼儀の花」たくさん咲いていたと思います。



6年 岩崎 日向子

私は、今回の140周年記念の運動会で、とても達成感があります。それは、1位になったことはもちろん、係でたくさんの人と協力し、働けたからです。6年生だけでなく、5年生とも、誰かが困っていたら助け合うことができました。みんなで係の仕事を行ったことで、より高学年の団結力が深まったと思います。

今日の運動会までに、毎日たくさんの人に協力してもらい、誓いの言葉、6年生の応援エールの練習を重ねてきました。「努力は裏切らない」とは、こういうことなんだと改めて感じました。

この経験を生かし、これからもこの言葉を大切にして過ごしていきたいです。思い出に残る、よい運動会になったと思います。



6年 江村 和葉

私は、今年の運動会は100点満点だったと思います。競技は最後まであきらめず走り、応援は「成美っ子大賞」を取ることができ、とても嬉しかったです。

競技中も団席の1～4年生に声をかけ、みんなで応援できました。予行ではできなかった、走る列に並んでいる時はしゃべらないということにも気を付けることができました。

運動会や応援練習で怖がっていた1年生にも、「青団の人や」と話しかけられました。優勝には届かなかったけれども、たくさん嬉しいことがありました。

